



令和6年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No4)

かじやま



かんどうがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい 梶山小
R6.6.6(木)：文責 校長

「自立」し、「貢献」できる社会人を育てる



運動会も終わり、子供たちは、次なる目標を掲げて、学校生活を送っています。今日は5年生が田植えをしました。子供たちの日々の様子については、HP(ホームページ)でも伝えているところです。時間がある時に、ご覧ください。

今回は、「学校経営ビジョン」について話してみたいと思います。

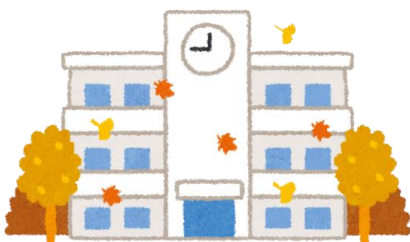
私としては、学校づくりに、2つの思いがあります。

梶山小児童は、素直で、様々なことをしっかり吸収でき、あいさつやそうじがしっかりできます。そんな児童たちが、「か・じ・や・ま」(かんどう、じまん、やるき、毎日が楽しい)という合言葉を大事にしています。だから、①「か・じ・や・ま」という合言葉を大事にしたいと思っています。

次に、②小中学校の義務教育では、「知・徳・体」のバランスのとれた児童・生徒の育成をめざすことが、大切なことだと思っています。

最終的には、人としてしっかり自立し、義務教育や高等教育等で身に付けた「知・徳・体」で、社会貢献できる人になってほしいと考えています。年度初めから、同じような話ばかりしていますが、大事な時期を生きている子供たちのことですので、思わず力が入ってしまいます。

コミュニティ・スクール



本校は、令和4年度からコミュニティ・スクールとなりました。コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会」を設置している学校です。

設置のねらいですが、学校・家庭・地域で教育目標を共有し、「地域とともにある学校」へ転換を図ることです。

地域や学校の人が入れ替わっても、地域と学校が同じ気持ちで、「地域の学校づくり」に励むことが最大の目標となります。

5月29日(水)に、今年度1回目の会合が開催されました。今後も、学校運営協議会で決定されたことや提案事項等があれば、保護者の皆様にもお伝えされると思います。よろしくお願いいたします。

☆◇◆正しい意見でも、思いやりがなければ相手を傷つける。<あるお寺の掲示板>

❖「自立・貢献できる社会人をめざして！」知徳体のバランスのとれた児童の育成